



ひとつひとつを  
むすぶ情報紙

みやぎNPOプラザ情報

2013 JANUARY

Vol.71

# One to One

## 「被災地NPOのための出前専門相談会」 宮城県内各地で開催中！

宮城県NPO等支援委託事業として、昨年度より開催されている「被災地NPOのための出前専門相談会」が今年度も11月末より始まりました。この事業は、新しい公共による災害復興を促進するために被災地に専門相談員を派遣して、東日本大震災により被害を受けたNPO等の活動に関する再建、基盤整備及び新設等を支援するものです。この企画・運営をNPO法人杜の伝言板ゆるるが行っています。

平成25年3月末までに、宮城県内7地域で計10回開催、各専門分野の相談員が個別に相談を受けます。相談内容は、NPO法人の運営全般や助成金申請、法人設立に関する相談のほか、中小企業診断士による事業計画・内容の見直しや税理士による会計・税務の相談にも対応します。



### 復興支援NPOが抱える新しい課題

平成24年12月までに、4地域での相談会が終了し、33件の相談を受けました。相談の傾向としては、震災後に復興支援を目的に活動を始めた団体からの相談が多く、現在は物資支援が落ち着き、今後の活動の方向性や資金繰りに悩む声が聞かれました。他県から復興支援に入っている団体の中にもそろそろ撤退を決定する団体も出始め、県外団体のサポートによって活動してきた団体は自立を迫られています。震災後、市民活動として活動する意義や組織運営などについて考える余裕もないまま、まずは目の前の被災者のためにと走りながら活動してきた団体も、そろそろ組織の在り方について見直す時期が来ています。

その一方で、震災後やむなく休止していた事業の実施に向けて動き始めている団体や、仮設住宅で暮らす住民の中から活動を始める動きがあり、支援を受ける側から支援する側へという動きも見えてきました。

### キーワードは「組織基盤の強化」

相談会の前段の一時間は、NPO法の改正にともなう団体運営へのアドバイスや助成金を申請する際の注意事項などの情報提供会となっています。

震災後NPO法人化した団体にとっては初めての決算であり、また、それ以外の団体にとってもNPO法が改正されて初めての決算が間近に迫っています。会計書類の作成に戸惑う団体も少なくないことを予想し、今回新たに会計・税務の専門家を相談員に迎え、この1月から個別相談に対応します。

震災後2年を迎えようとしている今、復興への課題は刻一刻と変化しています。柔軟に動くことができるNPOの力が今後ますます求められています。自身の組織の基盤整備や継続的に活動を発展させていくために必要なことを、もう一度立ち止まって考える場としてこの相談会をご活用ください。

### 被災地NPOのための出前専門相談会

10:00～11:00 情報提供会

11:00～16:00 個別相談会 (1団体あたり約1時間)

参加無料

大崎

日程:1月21日(月)

会場:大崎市中央公民館大ホール

気仙沼

日程:1月29日(火)

会場:気仙沼市役所ワン・テン庁舎

大河原

日程:2月1日(金)

会場:大河原町役場大会議室

名取

日程:1月25日(金)

会場:名取市市民活動支援センター

石巻

日程:1月31日(木)

会場:石巻市役所401会議室

登米

日程:2月28日(木)

会場:登米市迫公民館

【相談員】(各会場2名で対応します)

笹館公男氏(税理士/ファイナンシャルプランナー)

成田由加里氏(公認会計士/税理士)

高橋秀一氏(税理士) 波多野卓司氏(中小企業診断士)

大久保朝江(NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事)

【対象】県内の市民活動団体、今後団体設立を考えている方

【定員】情報提供会:各20名(気仙沼のみ30名)、個別相談会:各8団体

【主催】宮城県

【共催】大崎市、名取市、気仙沼市、石巻市、大河原町、登米市

【企画・実施・問合せ先】NPO法人杜の伝言板ゆるる

TEL:022-791-9323 FAX:022-791-9327

E-mail:npo@yururu.com URL:http://www.yururu.com/

11/18  
開催報告

## みやぎNPOプラザ NPOフォーラム2012開催 ～知ろう、学ぼう、始めよう!～

11月18日(日)、宮城のNPOがさらに元気になり、市民がNPOをもっと身近に感じられる社会を目指し、みやぎNPOプラザの全館イベント「NPOフォーラム2012～知ろう、学ぼう、始めよう!～」を開催しました。

メインプログラムは、交流サロンでのパネルディスカッション「あのNPOリーダーに聞く!NPOの組織運営のコツ」です。多くのNPOが抱える組織運営のマネジメントの悩みに焦点を当て、県内で長く安定的に活動を行っているNPOのリーダーから、「ヒト・モノ・カネ・情報」といった資源をいかに活かして組織の使命達成につなげているかを率直にお話しいただきました。



### 組織運営の壁を乗り越える

パネルディスカッションのパネリストには、NPO法人せんだい杜の子ども劇場代表理事の齋藤純子さん、NPO法人ほっぷの森理事長の白木福次郎さん、NPO法人ミヤギユースセンター理事長の土佐昭一郎さんをお招きし、コーディネーターは、みやぎNPOプラザ館長でNPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事の太久保朝江が務めました。

「現在に至るまでの組織化や活動内容の話し合いのなかで、



▲たくさんの方が注目したパネルディスカッション

組織も自分自身も行き詰ることもあったが、それを乗り越えられたのは、ほかのNPOとのつながりに支えられ、そこでいろいろな情報を得られたから。」(齋藤さん)、「古民家を改装して、障がいのある人たちが自立を目指して働くレストラン“びすた〜り”をつくらうとした時に反対や資金的な問題があったが、できると信じて実行し、今はお客様も増え運営も軌道に乗っている。」(白木さん)など、運営の壁をいかに乗り越えたかのお話のほか、「NPOには企業にない良さがある。やりたい活動があれば、あまり深く考えず仲間に声をかけて始めてみると良いと思う。」(土佐さん)など、これから活動始める参加者へのメッセージもいただきました。

参加者からは、「親しくないと聞けないような話を聞くことができた。自分の団体運営の参考にしたい。」「理想を持って始めた活動を継続する力をつけたい。」などの感想が寄せられ、充実したパネルディスカッションになりました。

### Facebookで広報活動大作戦!!

交流サロンでは、日本財団CANPANマネージャー、日本ソーシャルブログ協会会長の山田泰久さんを講師に、「NPOのためのFacebook活用講座-Facebookで広報活動大作戦!!」も開催しました。ユーザーが増え続けているFacebookをNPOの情報発信にも活用するため、



基本的な仕組みのほか、機能の使い分けについて学びました。誰もが簡単に使える広報ツールといえども、軌道に乗せるには少し時間がかかります。日頃から情報発信を行っていることが団体の信頼性につながることを意識し、Facebookと他の広報ツールとの棲み分けや団体内の発信体制を整えていくことも、大事なポイントとお話しいただきました。

### NPOの活動を紹介「みやぎのNPOひろば」と「お店コーナー」

みやぎNPOプラザにある4つの会議室では、プラザの事務室やショップ、レストランを拠点に活動しているNPOに場を提供し、6団体が市民を対象にした講座やワークショップを実施しました。

また、プラザ受付窓口のとなりのスペースに設けたNPOのお店コーナーには、3団体が出店。自らつくった廃油せっけんや有機野菜、そして食の安全やケアの貧困層の自立支援のためのフェアトレード商品の販売をしました。いずれも、普段NPOと関わる機会が少ない市民に足を運んでもらえたことで、NPOの活動を魅力的に伝えることができました。

NPOフォーラムの最後には、パネリスト、参加NPO、来場者などが参加する「大交流会」を開催し、料理やお酒を囲んで、参加者同士、交流や情報交換を楽しみました。

このNPOフォーラム2012全体を通しての来場者数は、約250名。多くの方の参加のもとに盛会に終えることができました。みやぎNPOプラザでは、来年も全館をあげたイベントを開催します。宮城のNPOがいきいきと活動する姿を紹介できるよう、今後もNPOが活動しやすい環境づくりに努めていきます。

# 県内13カ所目の市民活動支援施設 岩沼市市民活動サポートセンターがオープン

## 増える県内の市民活動支援施設

平成23年度、宮城県内にはみやぎNPOプラザも含め、県内10カ所で公設の市民活動支援施設が運営されていました。平成24年になって、新しい公共の場づくりのためのモデル事業の一環で、4月28日に登米市で「とめ市民活動プラザ」が、5月26日に美里町で「みさと地域活動支援センター」が開設。また、10月1日には東日本大震災で大きな被害を受けて休館していた名取市市民活動支援センターが仮の施設で再開し、無料で使用できる会議室3室、市民活動団体のための有料貸事務室2室、そのほか印刷・コピー(ともに有料)等ができる作業室を提供しています。

そして12月3日、県内で13カ所目となる岩沼市市民活動サポートセンター(以下、センター)が、岩沼市役所北側の旧労青青少年ホーム2階にオープンしました。センターは岩沼市の直営で、職員1名が常駐し、市民活動をしている市民やこれから活動しようとしている市民などに向け、団体の立ち上げ相談、団体同士や市民との連携サポート、情報提供を行っています。また、情報収集のためのインターネット利用、情報発信のための掲示板の利用、コピー機や印刷機の利用(有料)も可能です。

## 出来ることからスタートした協働

このセンターの設置は、平成20年度から岩沼市で進めてきた市民による「協働のまちづくり推進会議」と職員による「協働のまちづくり検討委員会」が、平成22年2月に合同で出した「協働のまちづくり提言書」で提案されました。その提言をもとに、平成23年度には両委員会で検討を重ね、平成23年6月に「協働のまちづくり指針(案)」と「(仮称)市民活動サポートセンター検討報告書」を作成し、市長に提出しました。

その提言を受け、岩沼市では平成23年10月に公設小売市場の2階にセンターを開設する準備を進めていましたが、震災の影響や公設小売市場のすべての店舗が撤退したことから平成23年度末で公設小売市場が廃止となることが決定し、開設の話も振り出しに戻りました。

岩沼市のさわやか市政推進課長の高橋進さんは、「それでも、協働のまちづくり提言書に『やってみようから自らやってみる、そして協働へ』とあるように、みんなで出来ることからやってみようと思いました」と、協働のまちづくり推進会議委員有志で

つくる岩沼市協働のかけはし隊と一緒に、平成23年12月から毎月1回「市民活動交流サロン」を開催してきました。

サロンでは、様々な分野で活動する市民が集まって自由に情報交換を行い、大学生や各種サークル、商店街関係者などまちづくりに興味を持つ幅広い市民とつながりをつくってきました。平成24年10月のサロンは、商店街の活性化をテーマに岩沼中央3商店街で開催されている「よい市」の代表を囲んで開催。12月の「よい市」では、開設したばかりのセンターも出店し、サロンのPRや市民活動団体有志によるバームクーヘンづくりや、空き缶での炭づくりも行いました。

平成25年2月10日には、岩沼市協働のまちづくり推進会議議長、東北大学大学院経済学研究科長 教授の大滝精一氏を講師に招き、市民活動団体による「協働のまちづくりフォーラム」を開催します。

## 市民とともに作り上げていく市民活動支援を

協働のまちづくり推進会議副座長で協働のかけはし隊メンバー、現在はセンターの職員となった渡邊美恵子さんは、「市民団体が自由に使える場所が欲しいという声が多かったので、自由に集まれる場ができて本当に良かったです。施設には、サークル活動をされている方の利用も多いので、サークル活動がまちづくりに力を発揮できることに気づいて頂き、一緒に活動できる関係を作っていくことも役目のひとつだと思っています」と語ります。

平成20年度から、市民とともに作り上げてきた「協働のまちづくり」の第一歩を踏みだした岩沼市市民活動サポートセンター、これからの活躍に注目です。



▲どうぞお気軽にお越しください!

### [問合せ先] 岩沼市市民活動サポートセンター

〒989-2433 岩沼市桜2-8-30  
TEL:0223-35-7205 FAX:0223-35-7265

### みやぎNPOプラザ・岩沼市以外の 宮城県内NPO支援施設

◎気仙沼市民活動支援センター  
TEL:0226-22-6600(内線337)

◎栗原市市民活動支援センター  
TEL:0228-21-2060

◎大崎市市民活動サポートセンター  
TEL:0229-22-2915

◎石巻市NPO支援オフィス  
TEL:0225-23-3641

◎塩竈市協働推進室  
TEL:022-361-1773

◎多賀城市市民活動サポートセンター  
TEL:022-368-7745

◎仙台市市民活動サポートセンター  
TEL:022-212-3010

◎名取市市民活動支援センター  
TEL:022-382-0829

◎白石市市民活動サポートセンター  
TEL:0224-22-6880

◎とめ市民活動プラザ  
TEL:0220-44-4167

◎みさと地域活動サポートセンター  
TEL:0229-33-3715

# みやぎNPOプラザ information

●申込:講座・専門相談は要予約。所属団体・参加者氏名・連絡先・電話・FAX番号・質問事項をご記入のうえ、FAX・メール・電話にてお申込み下さい  
●主催:宮城県(みやぎNPOプラザ) ●企画・実施:特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

1月~3月

## NPOのための会計・税務講座

### 「知らなかった」じゃすまされない!NPOの法人税講座

- 日 時:1月24日(木) 13:30~16:30
- 講 師:平野由紀子さん(税理士、東北税理士会仙台北支部所属)
- 資料代:1,000円

### 信頼されるNPOになるための新しい財務諸表の作り方

- 日 時:2月6日(水) 13:00~16:00
- 講 師:成田由加里さん(公認会計士、税理士)
- 資料代:1,000円

### NPO法人の会計監査のポイント

- 日 時:3月15日(金) 13:30~16:30
- 講 師:橋本潤子さん(公認会計士)
- 資料代:1,000円

## お知らせ

### 50歳からのNPO実践塾 第13期

「社会のために何かやってみたいけど、何ができるのか…」と考えている皆さま、NPO・市民活動を通して、自分の「キャリア」を見直し、出来る事、やりたい事を見つけてみませんか?

- 日 時:1/19、2/2、2/16、3/2、3/23、3/30  
(全6回、全て土曜日、各回14:00~16:00)
- 対 象:「団塊の世代」を中心とした50代以降の年齢層
- 参加費:4,500円(資料代など)

## NPOネットワーク講座

### NPO法改正に伴い定款変更が必要? NPO法人のための定款変更講座

- 日 時:1月18日(金) 13:30~15:30
- 講 師:大久保朝江(NPO法人杜の伝言板ゆるるの代表理事)
- 参加費:800円

### 総会運営のコツ

- 日 時:3月7日(木) 14:00~16:00
- 講 師:大久保朝江(NPO法人杜の伝言板ゆるるの代表理事)
- 資料代:800円

## NPOのための専門相談

### ■会計・税務相談 → 1/17(木)、2/15(金)

- ◎相談対応:【1/17】平野由紀子さん(税理士)  
【2/15】成田由加里さん(公認会計士、税理士)

### ■雇用なんでも相談 → 2/14(木)

- ◎相談対応:猪狩慎一さん(社会保険労務士)

### ■法人設立・団体運営相談 → 毎週水曜日

- ◎相談対応:大久保朝江(みやぎNPOプラザ館長)

- 時 間:13:00~17:00(1団体1時間程度、定員3団体)
- 申込方法:要予約。所属団体・参加者氏名・電話・FAX番号・質問事項をご記入のうえ、下記連絡先までお申し込み下さい。
- 申込締切:開催日の6日前

## みやぎNPOプラザ 事務室&ショップ・ギャラリースペース使用団体募集!!

みやぎNPOプラザでは、NPOや市民活動団体の皆さんに、活動拠点になる事務室をお貸しします。皆さんの熱い想いを実現するため、プラザの事務室を活用してみませんか?見学も随時お受けします。

- 募集締切 2月15日(金) ●公開ヒアリング・選考 2月22日(金)
- 選考結果連絡 2月23日(土) ●使用開始 4月2日(火)~

募集施設および  
募集団体数

事務室(中)約9㎡…1団体  
ショップ・ギャラリー約10㎡…2団体

使用料

事務室(中)…月額9,000円  
ショップ・ギャラリー…月額10,000円

使用開始および  
使用期間

平成25年4月2日(火)~(最長3年)  
※事務室は3月1日(金)からの利用も可能

## ■新規のNPO法人認証団体

### 宮城県のNPO法人数 685団体 (平成24年12月10日現在)

宮城県等所轄302団体 仙台市所轄383団体  
※解散、所轄庁変更、認証取消、認証撤回した団体を除く

| 団体名     | 所在地 | 活動内容                                                      | 認証日   |
|---------|-----|-----------------------------------------------------------|-------|
| 応援のしっぽ  | 石巻市 | 各地域等の民間非営利活動及び企業・地方公共団体等における民間非営利組織への支援活動等に関する情報発信に関する事業等 | 10/26 |
| NPOしらうめ | 石巻市 | 東日本大震災による被災者に対して、心の安寧と余暇を提供する為に移動図書館等の事業を行う               | 10/26 |
| 石巻茗荷村   | 石巻市 | 東日本大震災により離職した者及び社会福祉サービスが必要とする者に対して雇用創出及び社会福祉に関する事業を行う    | 11/9  |

| 団体名                  | 所在地  | 活動内容                                                      | 認証日   |
|----------------------|------|-----------------------------------------------------------|-------|
| バルサモ学習指導奉仕協会         | 青葉区  | 語学教育と学習に関する国際大会の開催、語学教育と学習に関する研究助成金の授与、語学教育と学習に関する出版物の発行  | 10/11 |
| 宮城メモリアルパーク整備産官学連携協議会 | 泉区   | メモリアルパーク構想実現を支援する地域活動、メモリアルパークに関連した地域振興事業の企画及びその事業化支援     | 10/16 |
| 希望の光                 | 太白区  | 震災被災地の農林水産業の事業再開支援事業、震災被災地の農作物、水産物などの地域産品に関する広報支援事業等      | 10/26 |
| 恋育                   | 宮城野区 | 結婚相手を紹介する事業、恋愛・結婚についての相談会を行う事業                            | 11/15 |
| アミスタ プレジャスチルドレン      | 泉区   | 青少年の健全育成のためのフットボール指導事業、地域住民に対するフットボール競技大会及び各種イベントの開催協力事業等 | 12/5  |

One  
to  
One

発行日:2013年1月1日  
発行:宮城県民間非営利活動プラザ(みやぎNPOプラザ)  
発行部数:3,000部  
編集:特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる  
編集スタッフ:甲山知苗 清野利之

【お問い合わせ】  
〒983-0851 宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5  
TEL:022-256-0505 FAX:022-256-0533  
E-mail:npo@miyagi-npo.gr.jp  
URL:http://www.miyagi-npo.gr.jp

2013 JANUARY  
vol.71

「One to One」は、県内各地でのさまざまなNPO活動により、ひととひとが信頼でつながって、よりよい市民社会が形成されるよう願いを込めたニューズレターです。